



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

賢く選んで、賢く使う

「環境にやさしい働き方」



21世紀の新しい働き方

環境にやさしい働き方のヒントは裏面に!!

◎“環境保全”ノー残業デーで省エネ&省コスト。
環境保全のための“ノー残業デー”を設けて、働く人全員が定時で退社(庁)すれば、照明、冷暖房、OA機器などの使用エネルギーを削減でき、省エネ&省コストに。

◎夏は“クールビズ”で省エネ&省コスト。
上着を脱いでネクタイをはずすと、体感温度が2℃下がる!!
冷房の設定温度を高くしても、快適に仕事をする事ができます。
オシャレな夏の軽装“クールビズ”は、オフィスの冷房が寒いと感じている人にも喜ばれます。

▼例えば、空調の運転時間を40分遅らせたら、こんなにオトク!!

※冷温水発生機、冷温水ポンプ、空調機は稼働時間を40分遅らせ、全熱交換機は80分遅らせる。

💡 電力削減量 11.753kWh/年
🔥 ガス削減量 4.702m³/年
💰 節約金額 600千円/年

(出典:「オフィスのスマートファッション(H16.6)」(財)省エネルギーセンター)



◎冬は“ウォームビズ”で省エネ&省コスト。
室温20℃を“働きやすく暖かく格好よいビジネススタイル”で過ごす“ウォームビズ”。重ね着をしたり、ひざ掛けなどのウォーム小物を活用したり、からだを暖める食べ物を食べたりなど、ちょっとした工夫で暖房機器に頼らないワークスタイルを提案しています。
オフィスの室温を21℃から20℃に1℃下げただけで、消費エネルギーを9.1%削減できます。



Q. 設定温度を1℃変えた場合、冷房と暖房ではどちらが削減効果大きいのか?

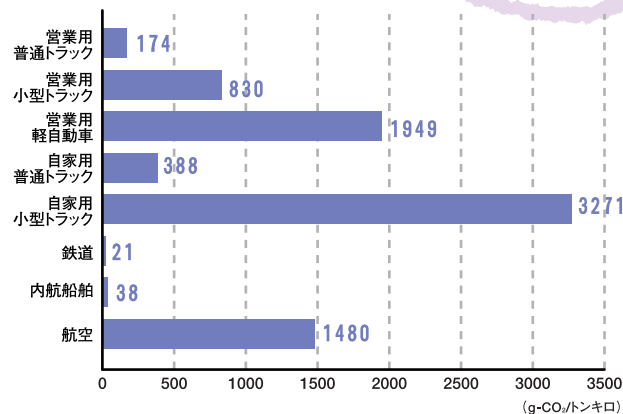
※エアコン2.2kw・1日9時間使用



◎ノーマイカーデー&モーダルシフトで省エネ&省コスト。

環境にやさしい交通手段を選ぶ“ノーマイカーデー”でガソリンの消費量を減らして省エネ&省コスト。
また、貨物輸送は自動車から鉄道や船舶などの大量輸送機関に移行する“モーダルシフト”をすすめましょう。

■1トンの荷物を1km運ぶのに排出するCO₂



(出典:「輸送機関別二酸化炭素排出原単位」国土交通省)

◎環境に配慮したグリーン購入で省エネ&省コスト。
省エネラベルなど環境ラベルの認定を受けている製品は、普及型に比べて価格が少し高めですが、長期間使用するランニングコストを考えると省エネ型を選んだ方がオトクになります。また、エコマークやグリーンマーク製品を積極的に購入し、環境にやさしいエコオフィスを目指しましょう。

▼環境に配慮した製品についているマーク



〈 関連ホームページ 〉

- (財)省エネルギーセンター「生活の省エネルギー」
http://www.eccj.or.jp/sub_04.html
- チーム・マイナス6%
<http://www.team-6.jp>
- 全国地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.jccca.org/>
- 環境省
<http://www.env.go.jp/earth/info/coolbiz/>
- グリーン購入ネットワーク
<http://www.gpn.jp/>
- 山口県「やまぐちの環境」
<http://eco.pref.yamaguchi.jp/>
- 山口県地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.yobou.or.jp/yccca/>